

Abort または Trace Trap によるルータ再起動の原因

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[リロードのための原因を特定して下さい](#)

[原因](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

[はじめに](#)

システムメッセージ `なぜ ROM または Trace Trap ROM show version` コマンドの出力に現われるかもしれませんがこの資料に説明されています。この資料はまたなぜ ROMmon モードへの作動中力戻りであるルータ説明したものです。

[前提条件](#)

[要件](#)

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

[使用するコンポーネント](#)

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

[リロードのための原因を特定して下さい](#)

ハードウェア および ソフトウェア バージョンのような情報と共に、`show version` コマンドの出力はまたシステムがどのように再始動されたか情報を示したものです。たとえば、`reload` コマ

ンドによって再始動されたルータは再始動されるためにパワーサイクルを行われたルータがメッセージという結果に終る一方、メッセージを、 ROM ROM 表示する。時折、これらのメッセージは見られるかもしれませんが:

```
Router uptime is 1 minute
System returned to ROM by abort at PC 0x8032A6EC
System image file is "flash:C2600-i-mz.122-10b.bin"
```

または

```
Router uptime is 2 minutes
System returned to ROM by trace trap at PC 0x32C2064
System image file is "flash:/c2500-js-1.122-10b"
```

原因

"Abort" または "Trace Trap" メッセージの外観はコンフィギュレーションレジスタが正常な動作のブレークキーを有効にする値におそらく設定されることを示します。ビット番号 08 (16進法で: 0x0100 は)、場合設定された、無効にしますブレークキー(すなわち、ファクトリデフォルト値)を。それが 0 に (明示的に 0x0002 と同等である次 0x2002、または暗黙のうちに、次 0x2、) リセットされれば、ブレークキーは有効になります。ブレークキーが有効になるとき、起動した、正常な動作にある後でさえもブレークシーケンスによりルータは ROMmon モードに入ります。中断信号がコンソールによって計画的に送信されなくても、不品行な振舞いをうまたはリロードはブレークシーケンスと同じような場合偶然ルータを送信するかもしれませんいくつかのターミナル。

異なる構成レジスタ値に関する詳細については[コンフィギュレーションレジスタビット意味を参照](#)して下さい。

コンフィギュレーションレジスタの設定値は、**show version** コマンドの出力の最後に表示されます。

```
Router#show version
Cisco Internetwork Operating System Software
IOS (tm) 2500 Software (C2500-JS-L), Version 12.2(10b), RELEASE SOFTWARE (fc1)
Copyright (c) 1986-2002 by cisco Systems, Inc.
Compiled Fri 12-Jul-02 02:13 by pwade
Image text-base: 0x0307AA24, data-base: 0x00001000

ROM: System Bootstrap, Version 11.0(10c), SOFTWARE
BOOTLDR: 3000 Bootstrap Software (IGS-BOOT-R), Version 11.0(10c), RELEASE SOFTWARE (fc1)

R1 uptime is 9 minutes
System returned to ROM by trace trap at PC 0x32C2064
System image file is "flash:/c2500-js-1.122-10b"

cisco 2500 (68030) processor (revision F) with 16384K/2048K bytes of memory.
Processor board ID 04796554, with hardware revision 00000000
Bridging software.
X.25 software, Version 3.0.0.
SuperLAT software (copyright 1990 by Meridian Technology Corp).
TN3270 Emulation software.
Basic Rate ISDN software, Version 1.1.
1 Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)
2 Serial network interface(s)
```

```
1 ISDN Basic Rate interface(s)
32K bytes of non-volatile configuration memory.
16384K bytes of processor board System flash (Read ONLY)
```

```
Configuration register is 0x2002
```

トラブルシューティング

ルータがブレイクキーを無効にする値に ROMmon モードに、変更しなさいコンフィギュレーションレジスタを無意識に戻ることを防ぐために。これを行うために、1 にコンフィギュレーションレジスタの 8 番目のビットを変更して下さい (0x2102 であるもっとも一般的な値)。

```
Router>enable
```

```
Router#configure terminal
```

```
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
```

```
Router(config)#config-register 0x2102
```

```
Router(config)#^Z
```

```
00:20:13: %SYS-5-CONFIG_I: Configured from console by console
```

```
Router#show version
```

```
Cisco Internetwork Operating System Software
IOS (tm) 2500 Software (C2500-JS-L), Version 12.2(10b), RELEASE SOFTWARE (fc1)
Copyright (c) 1986-2002 by cisco Systems, Inc.
Compiled Fri 12-Jul-02 02:13 by pwade
Image text-base: 0x0307AA24, data-base: 0x00001000
```

```
ROM: System Bootstrap, Version 11.0(10c), SOFTWARE
```

```
BOOTLDR: 3000 Bootstrap Software (IGS-BOOT-R), Version 11.0(10c), RELEASE SOFTWARE (fc1)
```

```
Router uptime is 20 minutes
```

```
System returned to ROM by trace trap at PC 0x32C2064
```

```
System image file is "flash:/c2500-js-l.122-10b"
```

```
cisco 2500 (68030) processor (revision F) with 16384K/2048K bytes of memory.
```

```
Processor board ID 04796554, with hardware revision 00000000
```

```
Bridging software.
```

```
X.25 software, Version 3.0.0.
```

```
SuperLAT software (copyright 1990 by Meridian Technology Corp).
```

```
TN3270 Emulation software.
```

```
Basic Rate ISDN software, Version 1.1.
```

```
1 Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)
```

```
2 Serial network interface(s)
```

```
1 ISDN Basic Rate interface(s)
```

```
32K bytes of non-volatile configuration memory.
```

```
16384K bytes of processor board System flash (Read ONLY)
```

```
Configuration register is 0x2002 (will be 0x2102 at next reload)
```

コンフィギュレーションレジスタセットの 8 番目のビットによって、システムは別の方法でルータが ROMmon モードに入りますかもしれない中断信号から保護されます。新しいコンフィギュレーションレジスタ設定値は次のリロードだけで実施されます。ブレイクキーが無効になる前にこのルータのためにダウンタイムをスケジュールするようにして下さい。

注: ブレイクキーは第 1 のためにコンフィギュレーションレジスタの 8 番目のビットの状態に関係なくルータが (ブートシーケンスの間に) リロードされたか、または動力を与えられる 60 秒後常に有効になります。コンフィギュレーションレジスタを通してブレイクキーを無効にするか、または有効にする場合、ルータは正常な動作だけとないブートシーケンスの間に影響を受けます。

関連情報

-
- [Cisco IOSソフトウェア サポートページ](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)